

各支部長・専門部長 様

千葉県教職員組合 中央執行委員長 渡邊 郁哉

12月の県議会閉会、月例給及び12月の一時金の引上げが確定！

12月19日、12月議会が閉会しました。地公労（千教組・高教組・県職労の3団体）として、今年度は、夏季・秋季交渉4回、人事委員会交渉3回と合計11回の県当局・人事委員会との交渉を行い、12月議会で地公労交渉の成果が確定しました。

◎月例給・一時金の引上げ

12月の一時金 期末手当 0・05月分引上げ→1.25

勤勉手当 0・05月分引上げ→1.05

今回の改定により、各分会の事務職員の皆様は差額支給等急な対応に追われていることと思います。本当にありがとうございます。私たちの賃金が上がることは非常に喜ばしいことですが、その変更でご苦労されている方もいることを忘れてはいけません。

ぜひ、分会で事務職員の皆様に感謝の言葉を伝えていただければと思います。

今年も一定の成果はありましたが、まだまだ十分ではありません。千教組としては今後も更なる充実にむけて県当局と交渉していきます。

<現在の課題から県当局への今後のとりくみ>

●全職員の賃金（給与・ボーナス・手当）のさらなる改善

- ・・・物価高騰の影響、業務量に見合った賃金、55歳以上昇給停止、60歳以降の給与削減による課題について、現場の声をさらに伝えていきます。

●休暇の充実

- ・・・家庭と仕事の両立にむけて、60歳以降も働きやすい職場にむけて休暇の緩和・拡大要求を強化します。

●長時間労働是正、人材確保

- ・・・学校現場の状況を具体的に伝え、県教委が具体策を提示するよう求めます。

今後とも、状況をよく理解して頂き、学校現場の実態を千教組本部に届けて下さい。ご協力をよろしくお願いいたします。